

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵 大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	2人	1人	9人

前回の改善計画

事前訪問に職員が同行し、状況を確認したり担当者会議で本人や家族の思いを聞いていく。訪問に出ない職員もいる為、同行訪問を実施しご自宅での様子を把握していく。ご家族との情報交換はもとより、メールや電話、連絡帳などで普段の様子をご家族へ伝え情報交換を図っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

事前訪問には職員同行はできなかったが、担当者会議には参加し本人・家族の意向を確認する事が出来た。情報交換として連絡帳でのやり取りとりやメールでのやり取りができているため早めに報告ができ対応できた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2人	7人	人	人	9人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	3人	2人	1人	9人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4人	2人	2人	1人	9人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	1人	5人	人	9人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用前のミーティングを行い情報共有ができている。生活空間は写真や動画等で共有している。
- ・家族との連絡はしっかり出かけていて関係性も出来ている。
- ・きちんと挨拶をしてご本人様からお話をよく聞くようにして通いやすい雰囲気づくりをしている。
- ・通い時や訪問時の声掛けには気を付けている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・フロア勤務が主なために職員が訪問する際、同行する事がなくご自宅の様子も分からなかった。
- ・家族様のご意向に沿ったサービス利用の場面が多くどうしても、本人の意思や本当にやりたいことなどが取り入れるのが難しく希望が薄れてしまっている。
- ・ご家族様、利用者の不安を直接聞くこと場面が少ない。
- ・ご家族との関係づくりは独り暮らしや生活パターンよりなかなかお話しする時間が作れないでいる。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・事前訪問や担当者会議に職員も同行しお客様や家族の思いを聞きケアに生かす。
- ・家族とは電話の他、連絡帳やメールも活用して情報共有行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵
大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	人	2人	9人

前回の改善計画	ケアプランの本人・家族の移行を再確認し、わかりにくい表現は具体的な表現へ変更し、利用者の目標を明確にする。日々のミーティングでのケアの振り返りはできているので今後も継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアプランは本人・家族の意向通り立てられている。毎月のモニタリング記入し会議帯でケアの振り返りを話し合う事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール) 」がわかっていますか?		2人	6人	1人	9人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5人	3人	1人	9人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5人	2人	2人	9人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	6人	1人	1人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・買い物を希望されている利用者と一緒に買い物同行し、雑談等を通じて気晴らしの役に立てている。 ・ケアプランは常に確認はしているので当面の目標は理解して関りができている。 ・本人のゴールなのか? 介護する側の勝手なゴールなのか? もの目標に向かって日々ケアをしている。 ・利用者の話をよく傾聴し「～したい」の聞き取りができている。 ・お誕生日月にはお客様の希望をお聞きし、買い物やおやつ作りなど企画している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対し「目標」を意識したケアができていない。 ・お客様のやりたいことが分からずに訪問支援を行っているように感じる。 ・「～したい」が分かっているにもかかわらずそこに向かっての支援が難しい・できていない。 ・本人のゴールが何処に向かっているのか明確ではない。聞き取りが本人からできない時には家族の意見も取り入れる方がいい。⇒ケアプランの意向の所の把握ができていない為にできていないという評価をしてしまっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のモニタリングを記入後は会議でケアの振り返りを継続して行う。 ・ケアプランの第1表の確認 ・センター方式シートを活用して本人・家族のもっと具体的な意向を確認していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵
大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	4人	4人	9人

前回の改善計画	センター方式シートを導入して「以前の暮らし方」を把握する。まずは新規の方へ導入しプランに活かす。個別の企画も立ててその人らしさを大切にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	センター方式シートの活用は実践者研修の事例で実践した。全体へ展開するには具体的にセンター方式とは何かを部署全体で学ぶ必要があった。次回の取組み内容に盛り込む。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1人	3人	5人	9人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	4人		1人	9人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	5人	1人	1人	9人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	5人			9人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	4人	5人			9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々のミーティングで利用者の状況を共有できている。 お客様の体調や様子の変化等をケース記録の申し送り確認でき毎日のミーティングで情報共有ができています。 日々のミーティングを活用し本人に合わせた対応など話し合っている。少しの事でも申し送るようにしている。 他職員と連携を取り状況にあった介助はできている。 変化に気付いたときに話し合いができています。その方に合った対応・支援ができています。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> センサー方式シートが分からない・使用できていない。→研修で使用したがその利点を実感できていない 生活の背景や生活歴が良く把握できていない。以前の暮らし方は把握できていない。⇒当日実施するケアの中での会話などが上手に引き出せていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ミーティングは継続して行いチーム間で情報共有を行う。 センター方式のシートを使用し以前の暮らし方を知る。 本人の状態変化等あれば、家族へ情報共有をし、その方に合った支援内容や利用方法に柔軟に対応していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)
------------------	-----	-----------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵 大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美
---------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	7人	2人	9人

前回の改善計画	センター方式のアセスメントで自宅での過ごし方を確認しプランに活かす。災害時の見守り方法もケアプランへ入れておくことで、事前の対応が可能となるのではないかと。特に降雪時や大雨、台風などは未然に安全の確保はできそう。地震等の場合は自宅まで確認いけない可能性があるため、独り暮らしの方の場合は近所の方にも確認をお願いしていく。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	センター方式の活用は認知症介護実践者研修を通じては活用できた。災害の支援内容のプランはなかったが地震後・降雪時は早めに判断し通い・訪問・宿泊を組み合わせ対応できた。見守りやゴミ出し支援等、民生委員と関わることも増えたため災害が起きた場合についても話し合いが行えた。
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		2人	6人	1人	9人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れぬように支援していますか?	2人	3人	4人		9人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4人	5人		9人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3人	6人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 電話やメール等でご家族と連絡をとり情報共有行っている。 在宅の方は普段の過ごし方ある程度把握できている。 利用者の生活の拠点は地域と認識をもち、家族・ご近所の方へ挨拶し付き合いも大切に行ってきた。 降雪時・大雨などあらかじめ予想できる災害には通い・訪問・泊りを追加し対応できている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の方や民生委員の方とほとんど理解していない。→訪問や送迎に出ない職員は合うことがない為 センター方式が分からない。⇒使用しているのに理解していない。 災害時の対応ができていない。見守り方法が分からない。 プランに活かしているかは不明。災害時のプランは盛り込まれていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 今関わっている民生委員や地域の方々との関係を切らすことが無いよう支援行っていく。 家族が近くに居ない独り暮らしの方は特にその地域の民生委員や近所の方にも関わりを持ち災害時の見守り等の確認をしておく。⇒連絡先に民生委員さんや協力者の連絡先を記載しておく 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)
------------------	-----	-----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵 大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美
----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	2人	1人	9人

前回の改善計画	<p>①事業所のある地域と利用者の住む地域は違う為、利用者の居住の地域の社会資源を確認し、利用できるものは積極的に利用する。利用者の交友関係を再確認する。</p> <p>②日々のミーティングは継続して、通いを追加する先にはどのような生活があるのか、訪問を入れている意味、宿泊の目的を意識し話し合い目標・ケアを活かしていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 全員の社会資源の確認は難しかったが民生委員への挨拶や関りができたことは大きかった。 日々のミーティングを実施していることで情報共有がしっかり行えて柔軟に対応できたと思う。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	人	4人	3人	2人	9人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が適切に提供されていますか?	人	6人	3人	人	9人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3人	6人	人	人	9人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3人	4人	2人	人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の変化についてミーティングで共有できている。 お客様の状態に応じてご家族様や職員間で話し合い柔軟に対応できている。 民生委員や地域の人から情報を得たり助けてもらっている。(ゴミ出し・見守り・訪問支援・お茶の間等) 情報量が多すぎるためミーティングは必要不可欠。日々のミーティングは時間をずらしてでも開催している。申し送りはPC上の申し送りにインプットし 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を把握できておらず活用できていない。事業所のケアで手一杯である。 家族様のニーズに合わせての提供はできているが、本当にそれがご本人の意向であるかは難しい。意向に合わせれば自宅では介護は難しいのでその中でも出来ることに限られてしまうのが現実。 「妥当適切に」といわれるとそのようにサービスが提供されているかは不明。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 本人の状態やニーズも含め通い・泊り・訪問のサービスを柔軟に対応していく。(プラン更新時第3表に災害時のサービス変更を入れる) 利用変更ある場合は本人・家族のニーズを受け入れできる限り対応していく。 ミーティングは継続し日々の情報共有を密にしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)

6. 連携・協働

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵
大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	2人	人	9人

前回の改善計画
各会議帯へは管理者やケアマネだけでなく職員にも参加してもらい発言してもらう。地域行事への参加と小学校の交流は対面を目指し継続する。認知症カフェを開催出来る事を目標に、そこから小規模の支援につながる事が出来ればよいと思う。

前回の改善計画に対する取組み結果
各会議帯に職員が参加できる体制ではない月がほとんどであった。地域との交流は積極的に行えたと思う。(くりの木祭り・認知症カフェ・地域見守り隊・認知症サポーター養成講座)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		4人		5人	9人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1人	2人	6人	9人
③ 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		1人	2人	6人	9人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1人	2人	2人	4人	9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域行事は今年力を入れている。祭りや認知症カフェの実施。小学校との交流を行った。
地域活動で地域見守り隊は小規模のテラスにて数回実施できた。雑巾は小学校への寄付をしていて、子供たちのためにと利用者が頑張って作成してくれている。正月は地域の神社への初詣は恒例になっている。買い物は歩いて行ける最寄りのドラッグストアなどへ行き、訪問ではなじみのスーパー・コンビニへ行っている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域会議はなかなか予定合わず参加難しい。ケアマネのみの参加にとどまっている。
・地域の方に施設を知ってもらうことができていない現状はある。お祭りの時のみになっているのではないかな。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・感染予防に努めながら地域との交流・ボランティアの受け入れを積極的に行っていく。
・小学校の土曜日の学校開放へ参加したり、地域の掲示板を活用し行事などをアナウンスする。
・行事企画などは近隣の事業所へも利用者と一緒に案内を出していく。
・ケアマネ・管理者以外の職員も会議に参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)

7. 運営

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵
大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	3人	3人	9人

前回の改善計画
ケアの事に関しては、職員の意見を出す場面が日々あるが運営に関しての意見交換はほとんどないのが現状の為、部署会議などで部署目標ややって行きたい事、挑戦してみたいことを再度話し合う。また運営推進会議に管理者以外の職員も参加する事で意見を取り入れていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
小多機というサービスを理解していくうちに職員たちも疑問に思ったり、助言が出来たりするようになった。まだ積極的には意見は出ない現状ではある。運営推進会議は職員が参加できるよう調整していく必要がある。一部の職員のみ参加できた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1人	1人	4人	3人	9人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	3人	1人	4人	9人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	1人	2人	5人	9人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1人	1人	2人	5人	9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員から「〇〇やりたい」と言われればぜひ！と進めている。
顧客満足度アンケートは良い意見が多かった。
お客様・ご家族様からの意見はミーティングや部署会議で共有し確認できている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・会議にはなかなか参加できていない。(一部の職員は参加できた)
・職員から意見はあまり聞かれない。
・地域と協働した取り組みはできていない。
・運営や地域関連については知識不足がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・運営推進会議にケアマネ・管理者以外の職員が参加できるよう調整行う。
・社会資源を一人一つ調べる。
・地域との交流を積極的に実施し、グループホームと協力して活動に力を入れる。⇒6. 連携・協働と同様

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)
------------------	-----	-----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵 大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美
-----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	3人	2人	9人

前回の改善計画	リスクマネジメントの活動は継続し、集計後の内容分析をチームで行う。アセスメントの分析においては再度分析手法を学び分析検討のスキルアップを図る。地域連絡会においては地域へ確認すると共に運営推進会議へ職員も参加する。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク委員を中心に分析し部署内で周知行っている。 ・地域連絡会は参加している。運営推進会議は一部の職員しか参加できていないため全職員が参加できるよう今後調整していく。
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2人	6人	1人	人	9人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加していますか	2人	3人	2人	2人	9人
③ 地域連絡会に参加していますか	人	1人	人	8人	9人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	5人	3人	1人	人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>勉強会・研修に積極的に参加できている。ジョブメドレーの活用ができている。 インシデントの内容を確認し、アクシデントを防げている。 アクシデントが出た際はミーティング等で意見を出し合い再発を防いでいる。 日々のリスクに関しての話し合いは行っている。 研修に参加し日々の支援に活用できている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域連絡会に参加したことがない。 ・研修の参加が少なかった。 ・地域会議とはなにかも分からない。 ・インシデントを書く機会が少なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップのために外部研修に積極的に職員に進めていく。 ・リスクマネジメントの活動は伝達講習会も行いチーム力向上に繋げていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年1月17日 (13:30 ~ 14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 榎本薫 鈴木梨奈 田島花恵
大橋剛也 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	4人	3人	9人

前回の改善計画	
・不適切な報告書の活用 ・成年後見制度についての勉強会実施 (ジョブメドレー)	
前回の改善計画に対する取組み結果	
不適切な報告書の提出率が悪く委員会の中でチェック表を作成して活用している。徐々に枚数は増えているがまだ少ない。成年後見制度はジョブメドレーで受講済み。利用しているお客様は現在いない。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	7人	2人			9人
② 虐待は行われていない	6人	3人			9人
③ プライバシーが守られている	5人	4人			9人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している			3人	6人	9人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	5人	3人	1人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・個人情報を守られている。身体拘束・虐待は行われていない。 ・PC業務後は必ず画面を閉じ個人情報に気を付けている。 ・不適切なシートは1か月に1回提出できている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・フロアから出て行こうとされるお客様にどうしても「ダメ」といってしまう事はある。 ・成年後見制度 使用して欲しい方が話が進まず使用できていない現状がある。 ・個人情報の管理は気をつけようと思った。 ・成年後見制度への知識不足	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・気づきシートの活用 (毎月一人1枚) ・個人情報が書かれているPCや書類関連については使用しない際は閉じる。 ・再度家族関係者への提案を実施し成年後見制度の活用を促していく。	